

角野公民館 だより



ためになる ことば シリーズ

長野正紘(エビネ協会理事)東温市で教育者の家庭に生まれる。愛媛大学農学部では、らんの育種と栽培を専攻したが、エビネの魅力が忘れられず、房総半島に「千葉花園」を作り、エビネ栽培の研究と栽培を行う。開発と自然破壊が進む中、エビネの姿は小さくても、命を守っていくのが私の務めと言いつつ「此のらん園の一角に老人ホームを作りお年寄りに豊かな老後を送ってほしい」と夢を語った。 MT

第58回 角野校区文化祭 テントのレイアウトを変更！賑わいました！

角野校区文化祭が11月11日(日)に盛大に開催されました。当日は、秋晴れのもと多くの方々にご来場を頂きありがとうございました。また、小学校音楽会、作品展示、バザー販売も大盛況のうちに終了する事ができました。自治会をはじめ各団体、サークルの皆さまには準備から片付けまで、ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

【角野校区文化祭実行委員会】



みんなで盛り上げました。
楽しい思い出が出来ました！

第38回角野校区芸能祭 日々の成果を存分に発揮！

11月4日(日)芸能祭が開催されました。素晴らしい演技披露に感動！出演者の皆様、ありがとうございました。そして観客の皆様、お越しいただきありがとうございました。



他にも、たくさんのサークル・団体さんが出演されました。今年は初出演の方々を交え賑やかな舞台となりました。

角野公民館にて、三世代交流もちつき大会・けん玉教室を行います！！

- もちつき 日時：12月1日(土) 9:00～
場所：角野公民館前にて 雨天決行
- けん玉教室 日時：12月1日(土) 10:30～
場所：角野公民館 多目的ホール



(もちつきの後にけん玉教室を行います。申し込みは不要です。) 子どもから高齢者の方まで、どなたでも参加できます。お餅を食べたあとは、けん玉で楽しんでください。みなさん来てくださいね。お餅つき、お餅丸めは楽しいよ♡

公民館年末大掃除ご協力お願いします

- ◆ 日時 12月16日(日) 8:30～
 - ◆ 場所 角野公民館内及びその周辺
- ※清掃箇所につきましては、館内に掲示しております。掃除道具をご持参ください。ご協力よろしくお願いいたします。



校区防災訓練をします！

今年は「シェイクアウトすみの」に名称を変更し総合防災訓練を実施します。防災器具・道具などの活用と体験を重視した防災訓練です。自治会、公民館近隣の皆様、もしもの時の為にご参加ください。

日時：平成30年12月14日(金) 11:00～

場所：角野公民館内外 (雨天の場合は公民館内にて)



参加対象：小学4年生、角野保育園児、先生、近隣住民、指導者
お気軽にご参加ください。

◆ しめ縄づくり教室 ◆

12月15日(土) 13:00～ 公民館多目的ホールにて
お申込みの方はお越しください。角野公民館 ☎41-6224
※しむとりは12月7日(金) 9:00～です。ご協力お願いします。

12月の行事予定

1日(土)	三世代交流もちつき大会 合同ゼミナール	9:00～10:30
"	昔遊び大会 家庭教育ゼミナール	10:30～11:00
5日(水)	食生活改善推進協議会活動日	8:30～14:00
"	老人クラブ会長会	9:30～12:00
"	角野分館おはなし会(幼児対象)	15:30～16:00
11日(火)	すみのっころんど	10:00～12:00
12日(水)	交通安全協会角野支部理事会	18:00～20:00
14日(金)	シェイクアウト防災訓練	11:00～11:40
15日(土)	しめ縄づくり教室 合同ゼミナール	13:00～15:00
16日(日)	公民館年末大掃除	8:30～
18日(火)	近代化産業遺産めぐり	14:00～16:00
"	角野校区民生児童委員会	19:00～21:00
19日(水)	角野分館おはなし会(幼児対象)	14:00～14:30
20日(木)	社会福祉協議会角野支部役員会	19:00～21:00
8・22日(土)	老人クラブ女性部 踊り	13:00～15:00
25日(火)	角野校区連合自治会長会	19:00～21:00

元作り（もとづくり）

立川には元作りと言う地名は多いが中宿を作る場所を古文書によると元作りと言っていた。

本村地域にも元作りの地名がある。現況が昔と異なっている場所を昔は畑で物を作っていたとの意味で呼んでいるのだろうか。

枇杷滝（びやたき）

北浦バス停より100米程下流。旧囚人収監所北側に庄司山の稜線より県道から国領川へ落ちる小谷がある「しょうじが滝」の最南端かと思われる。

この谷の周辺一帯に枇杷の木が多くあったのでこの名前がついたのでしょうか。

物言嶽（ものえだけ）

松本さん宅付近で上部の鉄道トンネル周辺で岩が多い。

民話の内容から地名となったか地名から民話が出来たか分からないが、耳をふさいで、だまって通れと言われる場所。

※注 角野の民話集「立川の物言嶽」を参照

角野の地名といわれ 角野の民話・地名掘り起こし委員会

北浦（きたうら）

現キリスト教会の在る周辺。この場所から昭和25年頃の道路工事で弥生式土器が出土していることからこの地域に集落があったか、何かの神事が行われていたか。

その建築物の北側の場所としてこの北浦の地名が付いたのではないだろうか。

渡ル瀬（わたるせ）

中宿を含む龍河橋の下流から物言嶽の範囲を言う。

昔は足谷川を東西に渡って通行するためには川の中の石と石の間にアブリ板を置いて通行していたが増水すると流されるので道路の高さに橋を作って川を渡る場所として一番適している地域の意味で付いたか逆に渡る事が困難な川の瀬の意味で付いた地名か良く分からない。

平成31年成人式のお知らせ



日時 平成31年1月13日（日）
11:00～ 受付
11:30～12:00 式典

場所 新居浜市市民文化センター大ホール

対象 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの人

※・市内に住民登録をしている人には、ハガキでご案内します。

- ・市外に住民登録している人で、案内ハガキの送付を希望する人は、ご連絡下さい。（案内ハガキが無い場合も当日、受付でお申し出ただければ入場することができます。）
- ・ご家族、ご友人等で出席を希望する人も、入場することができます。着くずれ直しボランティア（2名）も募集します。（締め切りは12月7日（金））

お問い合わせ：新居浜市教育委員会事務局社会教育課
電話65-1300まで

角野校区自治会紹介30

★ 自治会名 西宮原自治会

加入世帯は77戸、最も多いときは120戸余りありました。高齢化などにより今後も減少が見込まれます。

しかし、農業者の高齢化が進み又後継者不足などの農地の宅地化が避けられないことから若干の増加があるかもしれません。

自治会単独行事としては2月の「お日待ち祭」7月の「般若入れ」がありますが、参加人員の減少により将来の見通しは明るくありません。般若入れでは瑞応寺の若い元気なお坊さんが先頭を駆け足で進むので、年寄連中はついてゆくのが大変ですが近所付き合いが少なくなった現在、会員同士の懇親の場として是非残しておきたい行事です。

環境面では、宅地と農地が混在する静かな地域です。小学校はやや遠いのですが、中学校や保育園はすぐ近くです。また、商店街やスーパーも近くに立地していますので暮らしやすい地域だと自負しています。



子育てサロン（すみのっこランド）

クリスマス会

◆ 日時：12月11日（火）10:00～11:00

◆ 場所：角野公民館 2階和室にて

※参加費は無料です。お気軽にお越しください！

社会福祉協議会角野支部



防災先進地視察研修

倉吉防災センター 報告

角野防災会の防災先進地視察研修として、鳥取県倉吉市にある「倉吉防災センター」での研修を行った。（45名）

湯原温泉側から鳥取県に入り、天神川沿いに倉吉市に入ったが、2016年10月21日の「鳥取県中部地震」で被災しブルーシートをかけたままの個所や今夏の台風24号等の大雨で天神川増水の跡を目にした。

平成26年に災害対策の拠点として建設された「倉吉市防災センター」に到着した。到着後、防災センター会議室にて倉吉防災センターの概要・県中部地震後の対応や防災マップの有効利用等についての講義を受け、消防指令センターの見学と動画でのセンターの役割についての説明を受けた。

その後、隣接する国土交通省管轄の災害対策車両庫にて、排水ポンプ車・照明車等の車両の見学と説明を受けた。（防災センターは、高速道路の横に設置されており、大雨等による水害発生時には高架の高速道路に乗り込むことが出来るために水没等の影響がなく、県下一円をカバーできるようになっている）そして鳥取県版防災手帳を頂き、その中に災害発生10～100時間に必要なこと「災害時の連絡先を確認しよう」「ご近所付き合いをしておこう」の項目が書かれていた。安否確認・子どもさんの預かりや避難所への案内・居住確認にご近所さんがいれば安心等々。さまざまな事例が参考となり自分に置き換えて、再度防災減災に備える良い機会となった。



年末の交通安全県民運動

期 間 12月21日（金）～12月31日（月）

スローガン ハイビーム 知らせる 見つける 夜の道

運動の目的 この運動は県民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけ、県民の交通安全意識の高揚を図り、年末期における交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

- 運動の重点
- 1、高齢者の交通事故防止
 - 2、飲酒運転の根絶
 - 3、夕暮れ時と夜間の交通事故防止
 - 4、自転車の安全利用と「シェア・ザ・ロード」

